

---

# GUITAR WIZARD

---

## HARMONY

---

Ch.1 / Lv.2

---

コード・フォーム2

---

ロー・ポジションのコード

---

2

Channel Level

1 - 2

# ロー・ポジションのコード

Ch.  
1  
|  
Lv.  
2

1

はじめに

6

KEY=A での頻出コード (E、E7、C#m)

2

KEY=G での頻出コード 1 (D、D7)

7

KEY=E での頻出コード  
(B、B7、G#m)

3

KEY=G での頻出コード 2 (Bm)

8

KEY=F での頻出コード  
(C7、B<sup>b</sup>、Gm)

4

KEY=D での頻出コード 1 (A、A7)

9

平行移動してみよう

5

KEY=D での頻出コード 2 (F#m)

10

卒業テスト

## 解説

10-01

10-50

- (1)「コード・フォーム2/ロー・ポジションのコード」では、「コード・フォーム1」で学んだコードに加え、主にロー・ポジションで頻出するコードを学んでいきます。
- (2)キー別に頻出コードをまとめてあります。取り組んでいる曲のキーに合わせて、そこからスタートしてもかまいません。
- (3)開放弦を利用した、手軽に弾けるかっこいいコードも覚えましょう。

## 習得内容

10-51

11-00

- D、D7、Bm、A、A7、F#m、E、E7、C#m、B、B7、G#m、C7、B $\flat$ 、Gm
- 8ビートのコード・ストローク
- 開放弦を利用したかっこいいコード

# KEY=Gでの頻出コード1 (D、D7)

## 解説

11-01

11-25

(1) 曲にはキーというものが存在します。

**キーを一言でいうと、その曲の中心となる音**です。

キーが何かによって、登場するコードがだいたい決まってきます。

(1) ここではキーがGの時によく登場するコードを学びます。

(2) DとD7は親指をネックの上に出して、握り込む形にすると、5、6弦をミュートしやすくなります。(ロック・グリップまたはシェイク・ハンドといいます)

(3) Dと、D7、2つのコードを聴き比べて、**セブンス・コードは不安定な響き**であることを認識しましょう。また、セブンス・コードは次のコードへと進みたくさせる役割を持ちます。

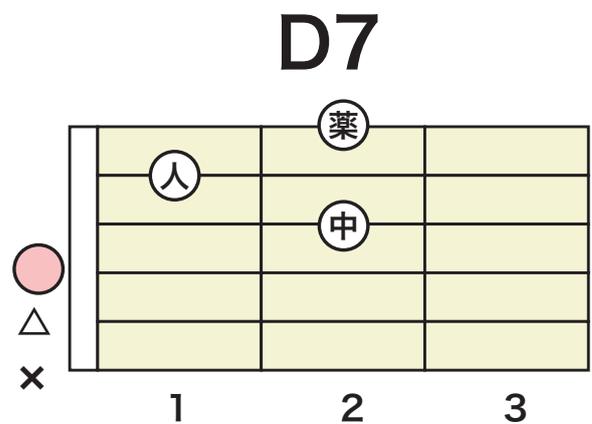
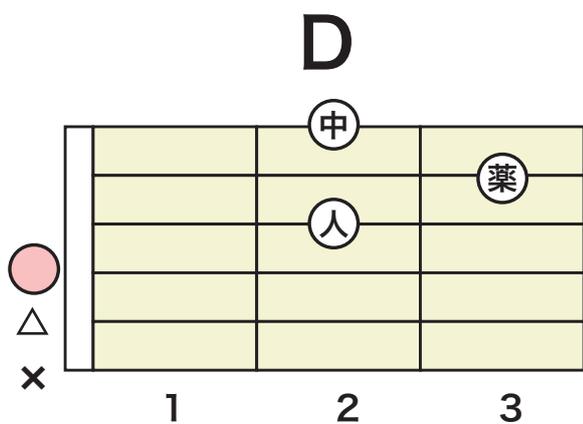
(4) 曲の中で**最も重要な役割を持つ3つのコードをスリー・コード**といいます。

(5) **キーがGの時のスリー・コードは、G、C、D(あるいはD7)**です。

## 図

11-26

11-50





解説

12-01

12-25

(1) Bmコードを覚えましょう。

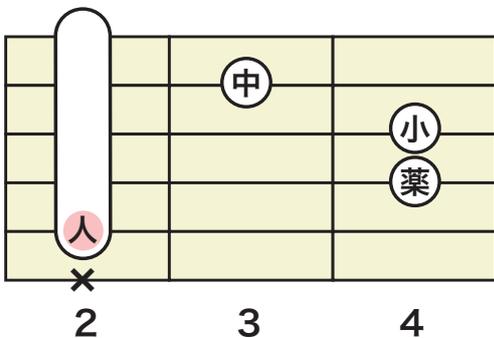
(2) もし難しければ省略形でもかまいません。省略形の場合、押弦していなくても、ルート  
の場所は認識しておきましょう。



12-26

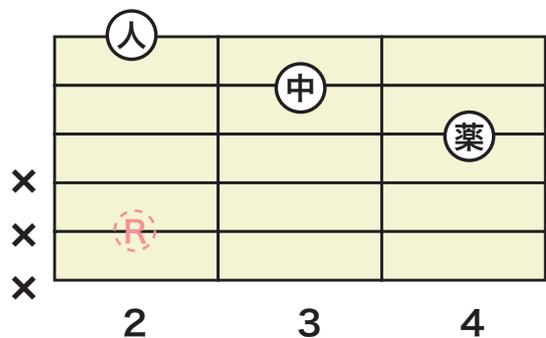
12-50

Bm



(R) = 仮想ルート (押弦しなくても  
ルートの認識をしておく)

Bm(省略形)



# エクササイズ

## 1 Bm

♩ = 70   12-51  
▼  
12-60

**Bm**

4/4

## 2 G → Bm → C → D

♩ = 70   12-61  
▼  
12-70

**G** **Bm** **C** **D**

4/4

## 3 G → Bm → Am → D

♩ = 70   12-71  
▼  
12-80

**G** **Bm** **Am** **D**

4/4

## 4 C → D → Bm → Em

♩ = 70   12-81  
▼  
12-90

**C** **D** **Bm** **Em**

4/4

## 5 G → Am → Bm → C

♩ = 70   12-91  
▼  
13-00

**G** **Am** **Bm** **C**

4/4

# 4 KEY=Dでの頻出コード1 (A, A7)

## 解説

13-01

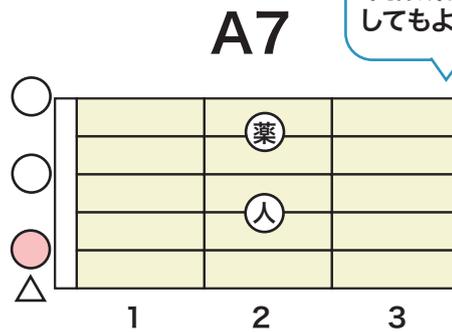
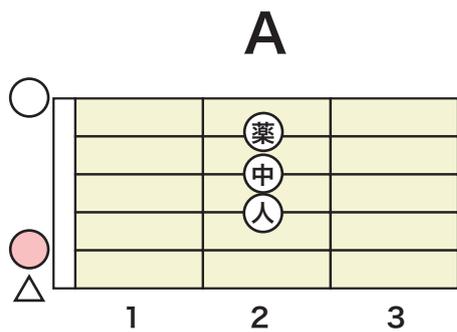
13-25

- (1) キーがDの時によく登場するコードを学びます。
- (2) Aコードは人差し指でセーハするやり方もあります。この場合、1弦は鳴らなくても良いです。
- (4) キーがDの時のスリー・コードは、D、G、A(あるいはA7)です。

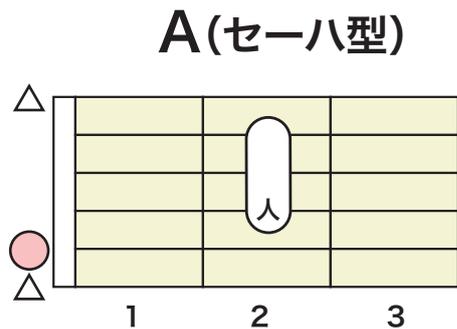
## 図

13-26

13-50



**POINT!**  
中指、薬指で押弦してもよいです。



Ch. 1 | Lv. 2



解説

14-01

14-25

(1) F#mコードを覚えましょう。

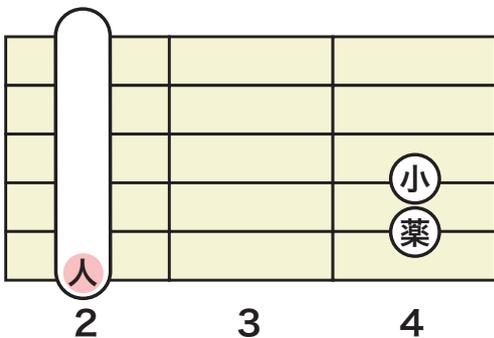
(2) もし難しければ省略形でもかまいません。省略形の場合、押弦していなくても、ルートの場所は認識しておきましょう。



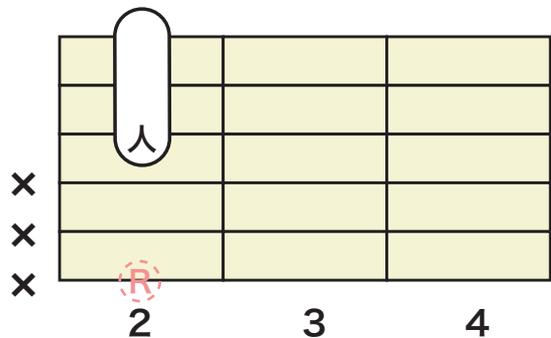
14-26

14-50

F#m



F#m(省略形)



# エクササイズ

## 1 F#m

♩ = 70   14-51  
▼  
14-60

**F#m**

4/4

## 2 D → F#m → G → A

♩ = 70   14-61  
▼  
14-70

**D** **F#m** **G** **A**

4/4

## 3 D → F#m → Em → A

♩ = 70   14-71  
▼  
14-80

**D** **F#m** **Em** **A**

4/4

## 4 G → A → F#m → Bm

♩ = 70   14-81  
▼  
14-90

**G** **A** **F#m** **Bm**

4/4

## 5 D → Em → F#m → G

♩ = 70   14-91  
▼  
15-00

**D** **Em** **F#m** **G**

4/4

解説

15-01

15-25

- (1) キーがAの時によく登場するコードを学びます。
- (2) C#mは難しければ省略形でもかまいません。省略形の場合、押弦していなくても、ルートは認識しておきましょう。
- (3) C#mはBmの形をそのまま2フレット移動させただけです。
- (4) キーがAの時のスリー・コードは、A、D、E(あるいはE7)です。

図

15-26

15-50

**E**

**C#m**

---

**E7**

**C#m(省略形)**

**POINT!**  
Bmを2フレット移動させただけです。

エクササイズ

1 EとE7

♩ = 70   15-51  
▼  
15-60

**E**

**E7**

4 4

2 C#m

♩ = 70   15-61  
▼  
15-70

**C#m**

4 4

3 A → D → E7 → A (Aのスリー・コード)

♩ = 70   15-71  
▼  
15-80

**A** **D** **E7** **A**

4 4

4 A → F#m → D → E7

♩ = 70   15-81  
▼  
15-90

**A** **F#m** **D** **E7**

4 4

5 A → C#m → Bm → E7

♩ = 70   15-91  
▼  
16-00

**A** **C#m** **Bm** **E7**

4 4

解説

16-01

16-25

- (1) キーがEの時によく登場するコードを学びます。
- (2) 各コード、難しければ、別の押さえ方や、省略形を試してみましょう。  
省略形の場合、押弦していなくても、ルートは認識しておきましょう。
- (3) G#mはF#mの形をそのまま2フレット移動させただけです。
- (4) キーがEの時のスリー・コードは、E、A、B(あるいはB7)です。

図

16-26

16-50

B	B (別の押さえ方)	B (省略形)	G#m
B7	B7 (別の押さえ方)	B7 (省略形)	G#m (省略形)



解説

17-01

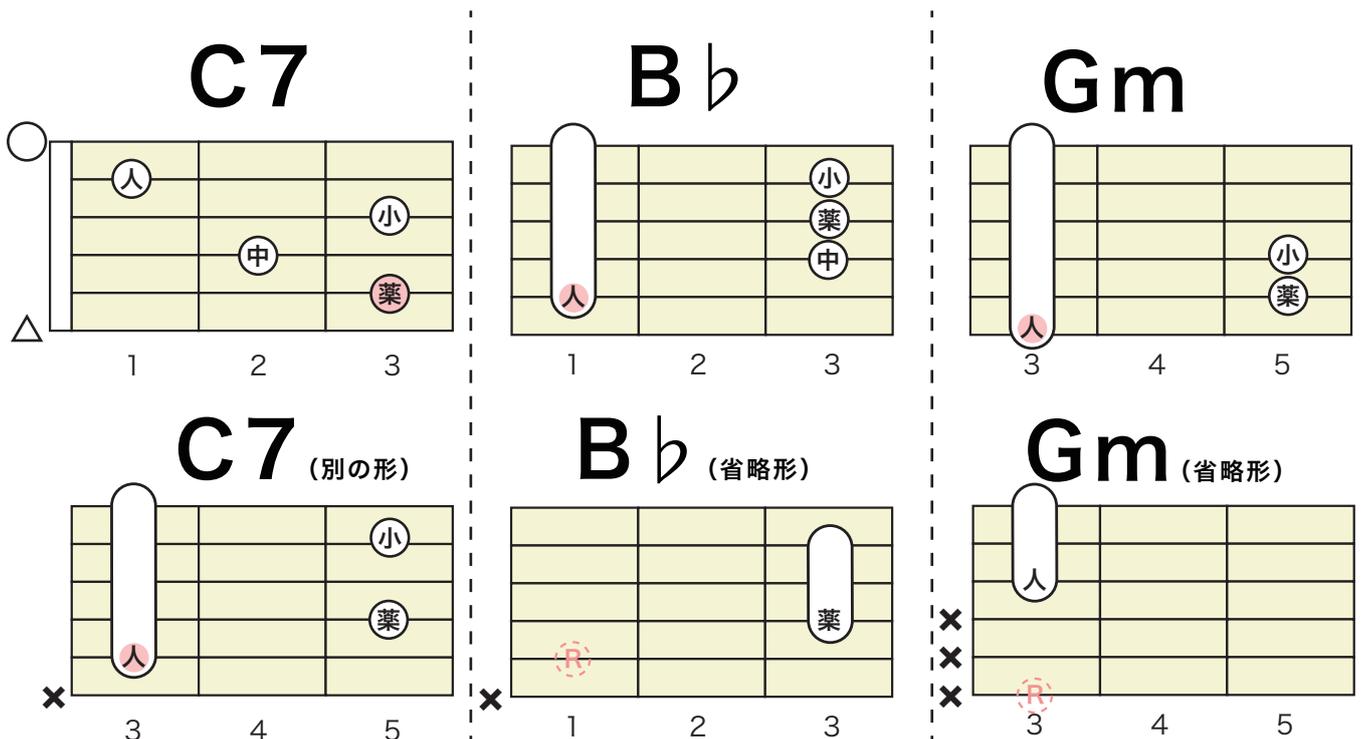
17-25

- (1) キーがFの時によく登場するコードを学びます。
- (2) 各コード、難しければ、別の押さえ方や、省略形を試してみましょう。  
省略形の場合、押弦していなくても、ルート<sup>①</sup>の場所は認識しておきましょう。
- (3) B♭はBの形をそのまま1フレット左へ移動させただけです。
- (4) GmはG#mの形をそのまま1フレット左へ移動させただけです。
- (5) キーがFの時のスリー・コードは、F、B♭、C(あるいはC7)です。

図

17-26

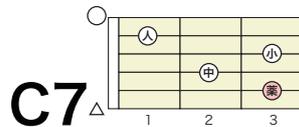
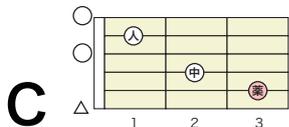
17-50



# エクササイズ

## 1 C → C7

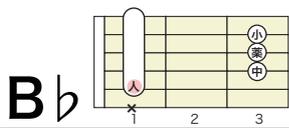
♩ = 70   17-51  
▼  
17-60



4/4 rhythm exercise for C → C7. The first measure shows a sequence of chords: C (open), C (open), C (open), C (open), C (open), C (open). The second measure shows a sequence: C (open), C (open), C (open), C (open), C (open), C (open). The exercise ends with a double bar line and a slash.

## 2 B♭

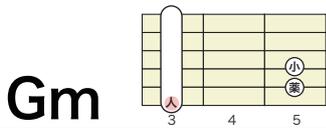
♩ = 70   17-61  
▼  
17-70



4/4 rhythm exercise for Bb. The first measure shows a sequence of chords: Bb (1st fret), Bb (1st fret). The second measure shows a sequence: Bb (1st fret), Bb (1st fret). The exercise ends with a double bar line and a slash.

## 3 Gm

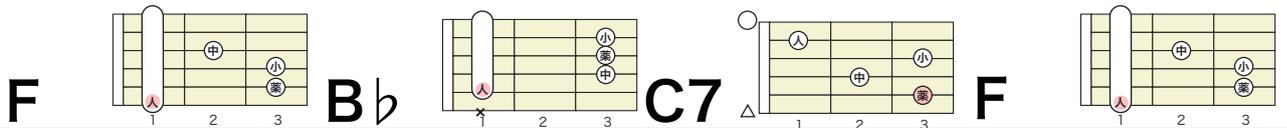
♩ = 70   17-71  
▼  
17-80



4/4 rhythm exercise for Gm. The first measure shows a sequence of chords: Gm (3rd fret), Gm (3rd fret). The second measure shows a sequence: Gm (3rd fret), Gm (3rd fret). The exercise ends with a double bar line and a slash.

## 4 F → B♭ → C7 → F (Fのスリー・コード)

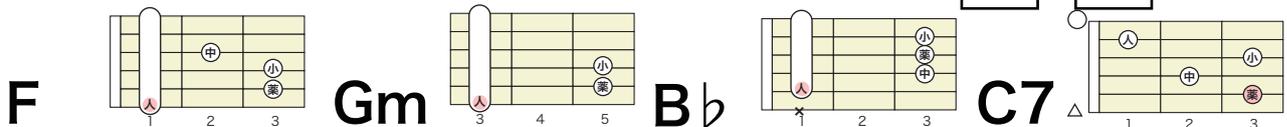
♩ = 70   17-81  
▼  
17-90



4/4 rhythm exercise for F → Bb → C7 → F. The first measure shows a sequence of chords: F (1st fret), Bb (1st fret), C7 (open), F (1st fret), F (1st fret), F (1st fret). The second measure shows a sequence: Bb (1st fret), C7 (open), F (1st fret), F (1st fret), F (1st fret), F (1st fret). The exercise ends with a double bar line and a slash.

## 5 F → Gm → B♭ → C7

♩ = 70   17-91  
▼  
18-00



4/4 rhythm exercise for F → Gm → Bb → C7. The first measure shows a sequence of chords: F (1st fret), Gm (3rd fret), Bb (1st fret), C7 (open), C7 (open), C7 (open). The second measure shows a sequence: Gm (3rd fret), Bb (1st fret), C7 (open), C7 (open), C7 (open), C7 (open). The exercise ends with a double bar line and a slash.

Ch. 1  
Lv. 2

# 9 平行移動してみよう

## 解説

18-01

18-25

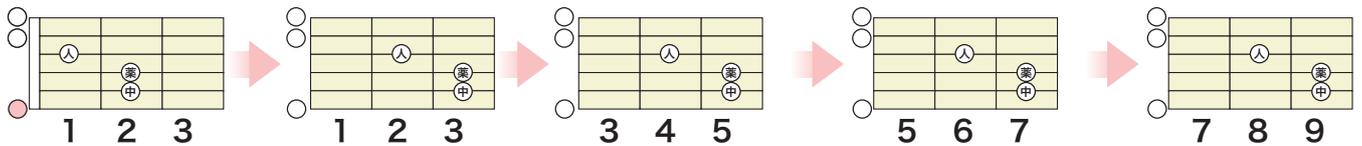
(1) コードを押さえたまま平行移動し、開放弦と交ぜて複雑な響きを作ることがよくあります。簡単な割にかっこいいので、ここにいくつか紹介します。

## 図

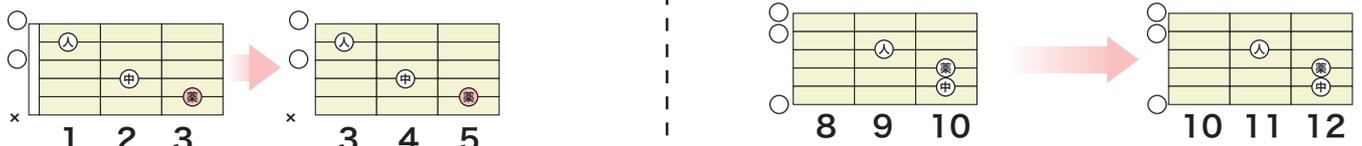
18-26

18-50

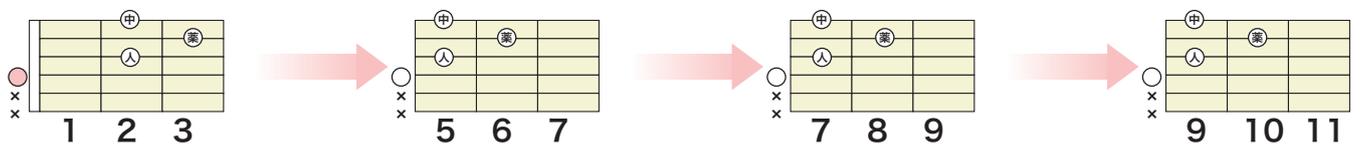
### Eを平行移動 (6弦すべて鳴らす)



### Cを平行移動 (1~5弦を鳴らす)



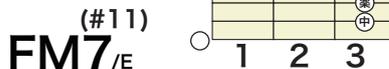
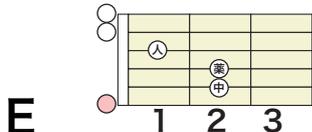
### Dを平行移動 (1~4弦を鳴らす)



# エクササイズ

## 1 Eコードの移動1 (フラメンコ風)

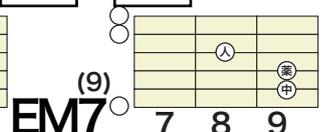
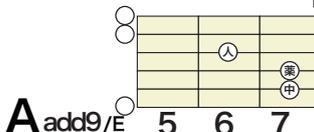
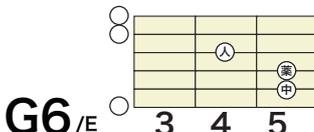
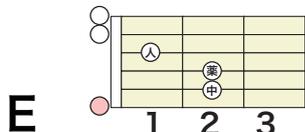
♩ = 70       18-51  
18-60



4 4	1 2 3 4	%	%

## 2 Eコードの移動2

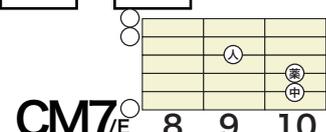
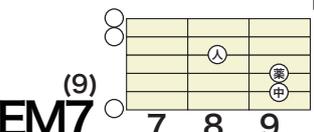
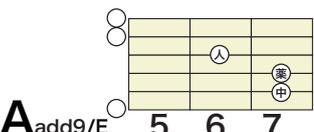
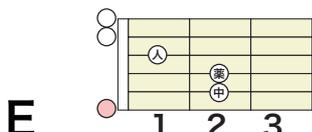
♩ = 70       18-61  
18-70



4 4	1 2 3 4	%	%

## 3 Eコードの移動3

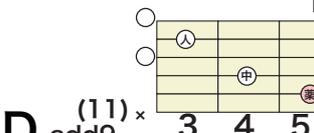
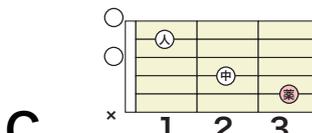
♩ = 70       18-71  
18-80



4 4	1 2 3 4	%	%

## 4 Cの移動 (アルペジオ)

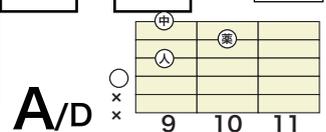
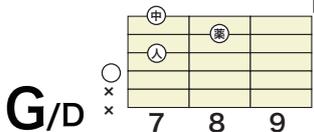
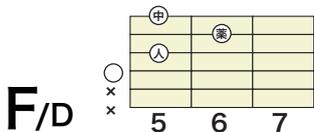
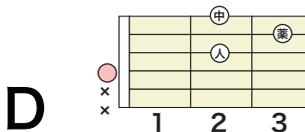
♩ = 70       18-81  
18-90



4 4	1 0 1 0 2	%	%

## 5 Dの移動

♩ = 70       18-91  
19-00



4 4	1 2 3 4	%	%

# 10 卒業テスト

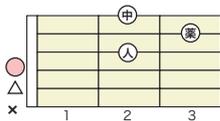
## 筆記

19-01

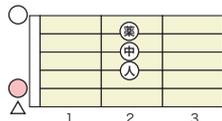
19-50

- 1 その曲の中心となる音を \_\_\_\_\_ といいます。
- 2 曲の中で最も重要な役割を持つ3つのコードを \_\_\_\_\_ ・コードといえます。
- 3 セブンス・コードは \_\_\_\_\_ な響きを持ち、次のコードに進みたくさせる役割を持ちます。
- 4 次のコード・ネームを答えましょう。

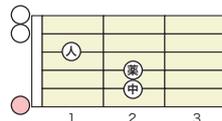
(1) \_\_\_\_\_



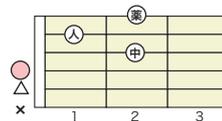
(2) \_\_\_\_\_



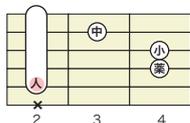
(3) \_\_\_\_\_



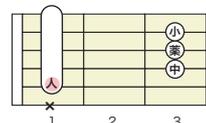
(4) \_\_\_\_\_



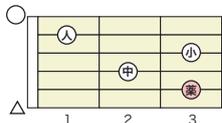
(5) \_\_\_\_\_



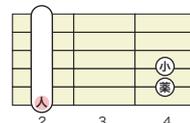
(6) \_\_\_\_\_



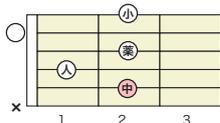
(7) \_\_\_\_\_



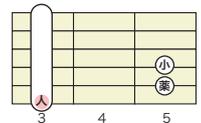
(8) \_\_\_\_\_



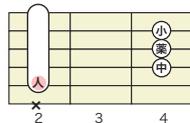
(9) \_\_\_\_\_



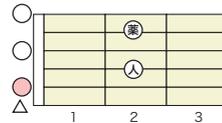
(10) \_\_\_\_\_



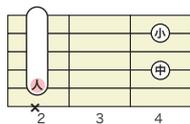
(11) \_\_\_\_\_



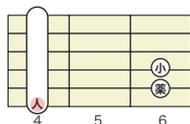
(12) \_\_\_\_\_



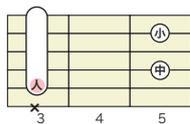
(13) \_\_\_\_\_



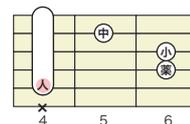
(14) \_\_\_\_\_



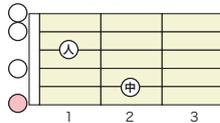
(15) \_\_\_\_\_



(16) \_\_\_\_\_



(17) \_\_\_\_\_



**実 技**

1 次のコードを弾きましょう。

- (1)D (2)D7 (3)Bm (4)A (5)A7  
 (6)F#m (7)E (8)E7 (9)C#m (10)B  
 (11)B7 (12)G#m (13)C7 (14)B♭  
 (15)Gm

2 次のコード進行を弾きましょう。

(1)

G	D	Em	Bm
	%	%	%
C	G	Am	D7
%	%	%	%

(2)

D	A	Bm	F#m
	%	%	%
G	D	G	A7
%	%	%	%

# まとめ

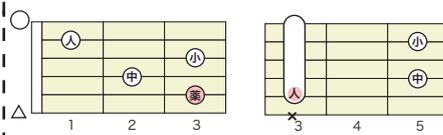
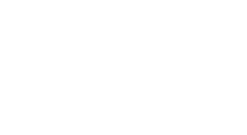
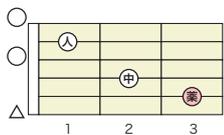
Ch. 1  
Lv. 2

## メジャー・コード

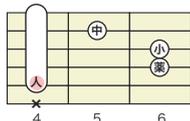
## マイナー・コード

## セブンス・コード

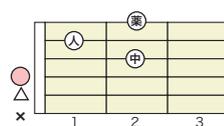
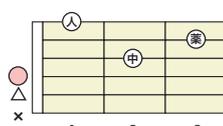
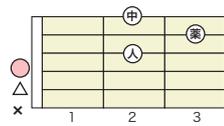
C



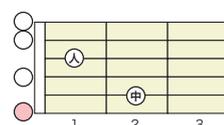
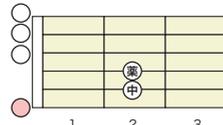
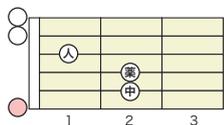
C#



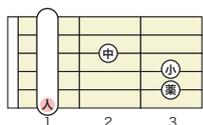
D



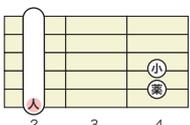
E



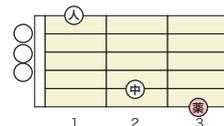
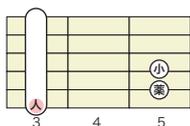
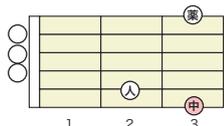
F



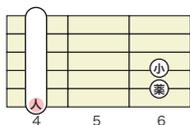
F#



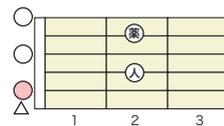
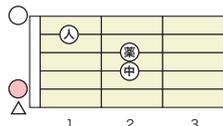
G



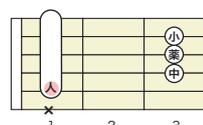
G#



A



Bb



B

